

来年度の課題と

その研究の方法について

本年度の研究課題の決定は、時間的にお

そろそろ決した。そのためか、報告希望者が

ます。

少く、本部から依頼するという状態でした。これでは信なりと思ひますので、来る十月の大会で来年度の課題を正式に決定したいと考えます。

その課題としてひとつの試案をあげます

と、「町村合併をめぐる諸問題」というよ

うな問題が考えられやすいようか。他にも適当な課題があるうかと思われますが、その場の思いつきでは論議しがたいので、その点については十分考えておいていただき、

報告会後の協議会で結論を出したいたいと思

ます。
なお、研究の方法としては、やはり調査を必要とするでしょうが、より有効な報告と討論ができるように、なるべく研究会ルアをつくって、平素からルア内で討議しておくようにしていただきたいと考えます。

本年度の大会を少しでも有意義にする配慮をお願いするとともに、来年度大会の一層の成功を期して十分お考えおき下さるよう、希望してやみません。

(福武直)